

# 税理士の仕事～本とのかかわり

## 水本 昌克会員

本の街、神保町に税理士事務所を移して13年を迎えます。関与先は主に開業医やオーナー企業の方々（一都三県から沖縄まで）でその税務、相続相談のほか医療法人や社会福祉法人の監事などに携わらせていただいています。私の実家も麻布で書店を営んでいました。物心ついたころから本に囲まれ、身の回りには常に本が当たり前のようでした。いろいろあって家業は継ぎませんが、税理士という仕事をしている今、知識の仕入れ棚卸は必須です。本が欠かせない職業に就いたのも何かの縁かもしれません。この街はまさに私の仕事にとって宝庫！とても有難い巡り合わせと思っています。



今年で還暦を迎えます。社会人としての出だしはサラリーマンでした。慶応の学生時代、クラスメートの父親から聞いた話がきっかけで公認会計士を目指し勉強をはじめたものの、大学卒業間際で父が病気で他界。資格試験を断念して就職活動し、損害保険会社に入りましたが当時は24時間戦えますか?!のバブル時代。今では考えられないモーレツな営業現場で堪え性もなく一年余りであっさり退職（当時は敗北感もありました..）。

保険営業で辛酸をなめた経験と、父の相続の際に何もできなかった反省からやはり手に職という気持ちがひしひしと沸き資格試験に再度挑みました。

（ここでひと頑張りできたのも昔やっていた武道の精神に助けられたのではと振り返って思います。挫折や悔しい気持ちが人間を成長させてくれるのだと思います）

10年余り他の事務所で経験を積ませてもらったのち独立し、気づくとこの仕事をして資格をとって25年以上が経っていました。私が仕事の矜持としているのは現場のコミュニケーションを大事にすることです。しなやかでしたたかであれです。これからAIの時代には特にそれを感じています。

さて本とのかかわりに話を戻すと、ここ本の街、神保町での活動では“おさんぽ神保町”というミニコミ誌の企画、取材に携わっています。最近では税理士の仕事が立て込んでしまい途切れていますがかつて古書店主さんたちを取材したブログも書いてきました。

AIで誰もが情報アクセスが自由自在になり、一般の人たちの情報検索力が高まると、私達のような士業という知識を売る仕事はともすると不要になることも考えられます。歳をとって若い頃のような無理が効かなくなると、この先の仕事のやり方も考えたりもしますが、そのようななか税理士業の傍ら、人生経験や知見を分かち合うコミュニティーづくりができればと出版書店業を、また誰もが楽しめるサードプレイス、観光で地域振興の関わりをもつ簡易宿所業（南房総）も手掛けています。

最近、生業という言葉がよく脳裏に浮かびます。その言葉はただ暮らしを維持するためにお金を稼ぐだけでなく、生きがいという意味も含んでいます。それは歳をとってからの学びも同じように感じています。いくつになっても知の探索ができ、静かな知性を支えている書店の文化を大事にしたいという強い思いも変わりません。

乱文でとりとめのない話しになり失礼しました。ロータリーの皆さんは紳士的で人生の先輩方も多く、とても良い雰囲気を感じています。まだ入会して間もないですが、どうぞ引き続き長い目でお付き合いいただければ幸いです。今後ともよろしくお願ひします。



### 本の街・神保町での活動

2023/01/02 17:52 「ようこそ本の街、神保町へ！」 No.12 高山本屋さん

最新情報 > 2023-01 - おさんぽ神保町

Legal Accounting Partners 3

### その他取り組んでいること

LAPラボラトリー（出版書店）

誰もが出版できる、本を通じたコミュニケーションをめざして..

LAPラボラトリー出版 | LAP出版作家デビュー | 自費出版サポート

南房総シェアリゾート（簡易宿所）

集う、楽しむ場づくり

観光で地方を元気に！

GRANVIEW 南房総 | 施設一覧 | 公式 | リゾルス | ティー | 貸別荘で、暮らすように泊まる。

Legal Accounting Partners 4